

2017(平成29)年度 学校評価 教員対象中間アンケート結果 83名(回収率100%)

		今年中間	昨年最終
1 学校経営	日常の健康観察に努めるとともに、生徒のけがや病気に対して適切な対応ができています。	A	A
	学校の教育方針や教育目標が実現できるよう具体的な取り組みを進めている。	A	A
2 学習指導	学習習慣の確立に向けた指導が丁寧に行われている。	A	A
	各クラス(コース)に合わせた適切な学習指導が行われている。	A	A
3 生活指導	掃除・挨拶を中心に、基本的な生活習慣の確立に向けた効果的な指導ができています。	A	A
	規則や規律を守る指導が適切に行われ、社会の一員としての意識を高める取り組みができています。	A	A
4 進路指導	各クラス(コース)に合わせた計画的な進路指導が行われている。	A	A
	進路に関する情報や資料の収集、およびそれらの提供が適切に行われている。	A	A
5 特別活動等	叡友祭(文化祭・体育祭)をはじめとして、生徒会活動やHR活動が活発に行われている。	A	A
	部活動が顧問の指導の下に、活発で有意義な活動となっている。	A	A
6 学校図書館	図書室の情報を提供し、図書室の利用を促進するように努めている。	A	A
	教員が授業やLHRなどを通じて、読書や図書室利用を積極的にすすめている。	B	B
7 保健指導	日常の健康観察に努めるとともに、生徒のけがや病気に対して適切な対応ができています。	A	A
	保健だよりなどの情報提供などにより、健康・安全に対する意識の向上に努めている。	A	A
8 人権教育	諸行事などをはじめとして、個々の生徒がお互いを尊重し合えるような集団づくりに努めている。	A	A
	LHRや映画鑑賞をはじめとして、生徒の人権意識を高める指導に努めている。	A	A
9 環境教育	清掃活動などの指導を通じて、美化意識の向上に努めている。	A	A
	ゴミ分別の指導や節電への取り組みなど、環境問題に対する意識を向上させる努力がなされている。	A	A
10 事務・管理	教育活動に必要な備品、消耗品についての整備がなされている。	A	A
	個人情報の管理を含め、適切な文書管理が行えている。	A	A
11 その他 学校の取り組み	厳粛な朝礼および朝礼訓話を通じて、生徒の精神的な成長を促す取り組みが行えている。	A	A
	クラス担任・学年主任が中心となって、保護者との連携が行われている。	A	A
	学校生活の様々な場面で、いじめの防止および早期発見のための取り組みが適切に行われている。	A	A
	ホームページ等を活用して、教育活動・学校案内についての情報発信に努めている。	A	A
	教育相談体制が整備され、個々の事例に対して適切に対応ができています。	A	A
	ICT機器を用いるなどして生徒の理解を深めるように努めている。	A	

(注)・評価表の見方

- 6月 学校の教育目標に基づいた評価項目の公表
- 10月 中間評価の公表(8月までの教育活動に対する中間評価)ABCDの4段階で示す。
- 3月 総合評価の公表(年間の教育活動に対する総合評価)ABCDの4段階で示す。

- ・評価者は、教職員、生徒、保護者、その他学校関係者による。(項目によりすべての評価者によらない場合がある)
- ・ABCDの基準は、肯定的な評価が75%以上をA、50%以上75%までをB、25%以上50%までをC、25%未満をDとする。